

CO₂ 排出量46%削減に向けたロードマップ

コープしがの3つの取り組み

減らす

環境に優しい自動車や燃料を使用する取り組み

環境負荷の少ない次世代車両として、ハイブリッド車(HV)、プラグインハイブリッド車(PHV)、電気自動車(EV)の導入を段階的にすすめます。また、CO₂排出量を低減できるバイオディーゼル混合軽油(BDF5)を継続して使用していきます。

※導入については、社会全体のインフラの整備状況や車両性能などを考慮して判断します。



森林保全の取り組み

CO₂の貴重な吸収源である森林の保全を「コープの森」の取り組みを通じてすすめます。その活動によるCO₂吸収量を数値化して、CO₂排出量の削減に活用します。



減らす

次世代車両の導入

BDF5燃料の使用

森林保全活動

省エネ活動

創る

太陽光発電の活用

換える

再エネ電気の使用

CO₂ 削減の算定範囲と目標数値について



物流委託会社など

**2025年度以降から
コープしが+子会社で**
これまでのコープしが+子会社+物流委託会社などの排出量も含めて目標設定をしていました。コープしがの事業形態や事業の拡大の状況、現状の物流体制などを考慮して、**2025年度からはコープしが+子会社を対象として46%削減を目指します。**

前回計画の目標数値
コープしが+子会社+物流委託会社など
2013年度比 **42.**